



社の字を図案化した
社協のマークです。

社協だより

発行・編集
社会福祉法人 鎌倉市社会福祉協議会

〒248-0012 鎌倉市御成町20-21

TEL.0467(23)1075

FAX.0467(22)2213

Eメール

info@kamakura-shakyo.jp

ホームページ

http://www.kamakura-shakyo.jp

鎌倉社協

検索



QRコードで
社協ホームページに
簡単アクセス

facebook はじめました

かまくらささえあい福祉プランの充実にあわせて

かまくらささえあい福祉プランは、鎌倉市が策定する「地域福祉計画」と市社協が策定する「地域福祉活動計画」を一体的にし「つながり支え合う安心のまちかまくら」を基本理念に掲げ、地域住民と鎌倉市、市社協が連携・協働して地域福祉を進めていくための計画で、具体的な取り組みを盛り込み平成27年度から取り組んでおります。

今回、福祉プランを改定するにあたり広く皆さまのご意見をお聴きするため、地区懇談会のほか、主任児童委員連絡協議会・ボランティア連絡協議会の皆さんとの懇談会、また、市民・民生委員児童委員・障害者・金融機関・コンビニエンスストアの方々にアンケートをお願い致しました。

本号では、5行政地区（鎌倉、腰越、深沢、大船、玉縄）及び西鎌倉地区において平成30年1月31日から2月21日にかけて開催しました地区懇談会の主な意見を掲載します。

地域の担い手について

- ・今活動している方たちは高齢化して、新たな担い手を探していかなければいけないが、60代の方たちは仕事をしている人が多い 担い手不足をどの様に解消していけばいいか
- ・地域の担い手に過度な負担がかからないよう、住民、行政、市社協、包括の役割分担を明確にした方がよい
- ・現職が「自分たちがやるからいい」ではなく、若い人を引っ張っていかないと、尻すぼみになる
- ・子育て世代は子どもが小さいうちは地域の行事や学校行事に参加するが、大きくなるにつれ地域との関わりが減っていく
- ・地域には60代、70代で家にいる方は沢山いる。その様な人たちに日頃から声を掛けることが必要
- ・自治会、町内会に入りたいと思えるような周知やアピール方法を考える必要がある
- ・役員の任期は1年で、1年では何もできないと言われていたが、1年で変わることはいいこともあり、それだけ多くの方が自治会の役員を経験することになる



難しくなっている

- ・個人情報も大切だが、顔見知りや、気配りをする人が大切
- ・大災害が起きた時、要支援者へどう対応してよいのか分からない
- ・災害時は自助を基本に、津波や災害時はまずは道路に出てもらうよう声かけをしている

地域の活動について

- ・家族間でのコミュニケーションが取れていない事を感じることもある
- ・昔は子どもも多く子供会で様々なイベントが出来たが、子どもが減り子供会が無くなってしまった 親同士が接点を持てる場所は幼稚園などになってしまうため、隣接する地域での情報交換は薄い
- ・地域での交流がない中で人の入れ替わりが激しく、大世帯が細分化され核家族化してきており、その中で高齢者が孤立してきているのが活動している中で一番気になる
- ・雨戸の開閉や食事のこと等もっと身近なことで困っている方も多い ちょっとしたお手伝いがあれば、まだまだ地域で生活できる人もいる



活動場所について

- ・市民が活動する場・集える場を作ってもらいたい
- ・市役所を移転する際はコミュニティスペースを設けてもらいたい
- ・70代の方々が色々な活動をしているがその活動を繋ぐ場所がない、空き家を活用して高齢の方が集まって噂話をしながら町のことに興味をもっていくそこに若い方が入って繋がりをもっていく その様な場所が歩ける範囲に何か所かあると良い



市・市社協について

- ・行政のかかり方によって地域の状態が違ってくる 地域が一生懸命やっているときに行政のバックアップがいかに大事かを痛切に感じている 市役所も縦割りではなく柔軟に対応していく体制を作してほしい（社協も同様に）
- ・共生社会、地域まるごとというのであれば、まずは市の職員自身が意識改革をすべき
- ・高齢、障害、児童といった分野にとらわれず総合相談ができる窓口を作してほしい
- ・市又は市社協は、自分達でこれは出来るこれは出来ない、ということを引きちゃんと説明しないと、我々は何をしたら良いか分からない コミュニケーションが取れると良い
- ・市社協の方も各地区に出向いて状況を把握してほしい
- ・子ども会も町内会も人が替わる 活動が始まり動きだすと、集まりも定期的に行われる いつも動きだす前に人が替わっていくケースが多い 社協の専門員を配置すると言っていたが、活動が軌道に乗るまでの仕組みを作してほしい



情報の共有・災害時について

- ・民生委員と自治会役員がコミュニケーションをとる必要があるがプライバシーの問題がありうまく出来ない
- ・高齢者世帯が増えているが、個人情報やプライバシーの関係で、隣近所以外の把握が



ささえあい福祉プランについて

- ・計画は作るだけが目的ではなく、実行しなければいけない そのために大事なことは、作る側と実行する側の信頼関係が必要



皆さまのご協力をいただき、地域の課題や現状などが少しずつ見えてきました。今年度、かまくらささえあい福祉プラン推進等委員会において次期計画の策定を行います。策定の過程で再度地区懇談会を開催させていただき予定ですので、ご協力をお願い致します。

懇談会・アンケート結果の詳しい内容はホームページに掲載しておりますので是非ご覧ください。

鎌倉市社協

検索

全国共済

定年退職を迎える方・年金受給者の方へ

月掛金 **2,000円** の保障

総合保障2型 入院保障2型 熟年2型 熟年入院2型

お問い合わせと資料のご請求は ☎ **0120-550-366**

※電話番号はお間違いのないようご注意ください。

◆資料請求受付時間／月～金 9:00～21:00 土・日・祝日 9:00～15:00

共済推進協議会／東京川崎地区 全国共済神奈川東生活協同組合 〒231-0014 横浜市中区東横町5-60 <http://www.zenkokukyosai.or.jp/>

共済元受付部／横浜川崎地区 全国生活協同組合連合会 〒336-8508 埼玉県さいたま市南区沼影1-10-1 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

他県で国民共済と併存している制度は、神奈川県ではこの「全国共済」のことです。全国共済グループは、全国39都道府県で保険事業を行っています。

Benesse

ベネッセの
有料老人ホーム

(住宅型有料老人ホーム)

見学・入居相談 受付中!
資料請求も受付中!

リハビリホーム
グランド 鶴沼・藤沢
藤沢市鶴沼松が岡1-17-22

グランド 鎌倉山
鎌倉市鎌倉山4-4-12

ベネッセスタイルケア お客様窓口 いーな いーろーご

☎ **0120-17-1165**

受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日含む毎日)

※お電話で、申込番号[G8050160]とおっしゃってください。

写真は「ベネッセスタイルケア」施設の一部、およびイメージです。また家具などは参考事例となります。●記載の情報は2018年4月現在のものです。[G8050160]